

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	楊 帆	所属	早稲田大学
研究会等名称	日中火曜心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数（会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください）</p> <p>会員 6 名（うち認定心理士 0名） 非会員 17 名（うち認定心理士 0名）</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 （実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください）</p> <p><目的></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究領域の異なる学生同士と一緒に学び、知的な好奇心や探究心を育てることができる。具体的に言えば、2020年12月から zoom あるいは voov で週一回の自主ゼミを続けて行っている。 2. 発表・討論・資料作成などを通じて、学会メンバーがより専門的な知識を獲得し、論理的な思考力・構成力・表現力を養い、研究の問題意識や創造性を育てることができる。具体的に言えば、発表者の発表内容が自分自身の専門領域をめぐって、文献発表・研究計画発表・統計方法などの形式で報告する。 3. 共同研究を通じて、様々な分野の壁を越え、有意義な研究をすることができる。 4. 心理尺度を収集することを通じて、心理学に入ったばかりの学生を支援することができる。 5. 社会サポートを提供し、信頼関係を作ることができる。 <p><成果></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 発表者の研究能力を伸ばすこと。 2. 交流会の凝集性が高くなること。 3. 火曜心理学交流会のメンバーにより、日中ではよく使われた尺度に関する資料を作成した。 4. 新しい研究成果や理論の発表：心理学集会では、心理学に関する最新の研究成果や理論について発表された。 5. ネットワーキングの機会：心理学集会は、心理学の専門家や研究者などが集まる場であり、ネットワーキングの機会が提供された。研究者同士や業界関係者同士が交流することで、新しいアイデアやコラボレーションの機会が生まれることもある。 6. 教育的な情報：心理学集会には、心理学に関する教育的な情報が提供された。教育者は、心理学の最新の教育方法やテクニックを学ぶことができる。 7. 経験の共有：心理学集会では、心理学に関する経験の共有が行われた。研究者や専門家は、自分たちが直面した問題や課題、解決策などを共有することで、他の参加者に役立つ情報を提供することができた。 		

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
日中火曜心理学研究会				
研究集会開催日： 2022 年 月 日()				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	楊 帆	早稲田大学大学院文学研究科	○	
2	章 夢婷	立命館大学大学院人間科学研究科		
3	陳 雨詩	日本大学大学院文学研究科	○	
4	張 澤	岡山大学大学院社会文化科学研究科		
5	鄧 娟	岡山大学大学院社会文化科学研究科		
6	石 小萱	Lingnan University, Hong Kong, China		
7	周 麗韵	早稲田大学大学院人間科学研究科		
8	趙 旭航	Fudan University, Shanghai, China		
9	Qi Jiayu	早稲田大学大学院人間科学学部		
10	郭 嘉	日本大学大学院文学研究科	○	
11	曹 云凱	東京都立大学大学院人文科学研究科		
12	尹 雪晴	東京学芸大学大学院教育学研究科		
13	馬 旭	Henan university, Henan, China		
14	王 小鳳	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科	○	
15	郭 炫汝	九州大学大学院芸術工学府		
16	張 正	Anhui Normal University, Anhui, China		
17	王 依練	九州大学大学院経済学府		
18	陳 旭寧	大阪大学大学院人間科学研究科	○	
19	何 韵涵	深圳大学		
20	黎 子銘	立命館大学大学院人間科学研究科		
21	任 孟浩	Hunan Normal University, Hunan, China		
22	蘇 心寧	中央大学大学院文学研究科	○	
23	任 荣霞	岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科		
24				
25				

(様式5)

2023年 3月 27日

日本心理学会研究会

年度会計報告書

研究会名称 日中火曜心理学研究会

研究会番号 22,005

助成金額 ¥10,000

年月日	項目	金額
2023年3月27日	返金	¥10,000

支出合計 ¥10,000